



2026年5月20日

各 位

会社名 株式会社雨風太陽
代表者名 代表取締役社長 高橋 博之
(コード番号：5616 東証グロース市場)
問合せ先 コーポレート本部長 榆金 和哉
(TEL.03-6278-7890)

ポケットマルシェが一次産業の生産コストの背景を伝える「再生産価格」特集を開始
～生産コスト上昇が続くなか、生産者が消費者に価格改定の背景を説明できる機会を提供～

生産者と消費者をつなぐ国内最大級の産直アプリ「ポケットマルシェ（ポケマル）」を運営する株式会社雨風太陽（本社：岩手県花巻市、代表取締役社長：高橋 博之、証券コード：5616、以下「当社」）は、国際情勢の緊迫化（ホルムズ海峡封鎖等）に伴う生産コストの上昇等の影響が続く状況を受け、コスト増加の背景や価格改定の理由を伝える「再生産価格」特集を2026年5月20日（水）から開始します。

本取り組みでは、生産現場の現状や価格改定の背景について、生産者自身が消費者へ直接発信できる機会を提供します。これにより、生産者が生産コストを反映した価格設定を行いやすくするとともに、消費者が価格の背景を知り、理解したうえで商品を購入するという新たな商品選択のあり方を提案します。

「再生産価格」の品 商品一覧：<https://x.gd/ml0ed>

知っていますか？

“ 再生産価格 ”

生産者の想いと価格の背景も、
消費者にお届けします

【背景】

当社が実施した生産者調査(*1)では、96.7%の生産者が「資材・燃料等の生産コスト上昇に直面している」と回答しました。一方で値上げによるユーザー離れへの不安や消費者の生活

費上昇への懸念等から、多くの生産者がポケマル上での値上げを躊躇しているという実態も見えてきました。

2026年5月に開催した「生産者座談会」(*2)では、資材不足や燃料高騰の影響が、すでに全国の生産現場に広がり始めている実態について意見が交わされました。こうした状況を受け、当社では、生産者が生産コストの上昇や価格改定の背景について説明できる機会を提供し、消費者がそれを理解した上で商品を購入できることが重要であると考え、本施策を実施することといたしました。

当社は、これを一過性の応援や支援で終わらせるのではなく、食を支える背景ごと理解して購入することが日常の選択肢になるような、新しいカルチャーとして社会に定着することを目指します。

*1：2026年4月実施「ホルムズ海峡封鎖の影響に関する生産者調査」
(<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000289.000046526.html>)

*2：2026年5月開催「生産者座談会」レポート
(https://note.com/pocket_marche/n/n1e1aff7e82ec)

【「再生産価格」とは】

農業・漁業などの一次産業において、次の生産活動（＝再生産）を継続するために必要なコストを確保できる販売価格のことを「再生産価格」といいます。

肥料や燃料、資材費、人件費など生産にかかるコストが上昇すれば、それに伴って「再生産価格」も変動します。急激な生産コストの上昇などで、販売価格より「再生産価格」が上回ってしまう場合、生産を継続するための資金を減らさざるを得ず、将来的に持続的な生産が困難になる可能性があります。

参考：食の未来につながる選択を。いま考えたい「再生産価格」って？（https://note.com/pocket_marche/n/n12894cd4f9d3）

【「再生産価格」特集の概要】

本施策では、生産者が直面しているコスト構造や、食材にかかる想いをポケマル上で可視化し、消費者が納得して購入できる仕組みを提供します。

- ・「再生産価格」特設ページの開設
急激な生産コストの上昇に対応した価格の見直しと、その背景を発信している生産者の商品を集めた商品ページを開設します。

- ・生産者が消費者に値上げの背景や理由を説明
生産者に対して、資材高騰などの実情を反映した価格への改定を促すとともに、投稿や商品ページで「なぜこの価格なのか」という背景や、生産現場の状況もあわせて消費者に直接説明します。

- ・消費者に新たな商品選択の視点を提案
価格設定の背景や生産現場の実情も含めて商品を選ぶという、新たな選択肢を消費者へ提案します。

【ポケットマルシェについて】

ポケットマルシェ（<https://poke-m.com/>）は、全国の生産者と消費者を直接つなぐ産直プラットフォームです。その原点は、東日本大震災の被災地で、都市と地方の人々が交流を深める姿を目の当たりにした代表・高橋の経験にあります。私たちが目指すのは単なる売り買いではなく、「食」を通じて生産者と消費者が言葉を交わし、関係性を構築し、お互いの日常を豊かにしていくことです。

2026年3月時点で、約9,100名の農家・漁師が登録し、約14,000品の食べものとその背景にあるストーリーが提供されています。これまでにポケットマルシェを通じて生まれたコミュニケーション数は約1,300万件。約91万人の消費者が「生産者をつながる食」を楽しんでいます。

※「生産者と消費者のコミュニケーション数」は投稿とメッセージ数の合算で算出

【会社概要】

「都市と地方をかきまぜる」をミッションとし、全国の生産者を媒介に、都市と地方をつなぐことで地域を持続可能にし、将来にわたって活力ある日本社会を残したいと願う会社です。複数の領域で都市と地方をかきまぜ、あいだをつなぐ「関係人口」を生み出しています。

会社名：株式会社雨風太陽

代表者名：高橋博之

所在地：岩手県花巻市仲町1-29 HANAMAKI BASE

東京オフィス：東京都千代田区平河町2-5-3 MIDORI.so NAGATACHO 4F

事業内容：

- ・食品事業：産直アプリ「ポケットマルシェ」、ふるさと納税プラットフォーム「ポケマルふるさと納税」等
- ・旅行事業：宿泊予約サイト「STAY JAPAN」、子ども向け企画旅行「ポケマルおやこ地方留学」等
- ・自治体事業：関係人口創出、販路拡大等の自治体支援サービス
- ・その他：結婚相談所「ちほ婚!」、インパクト共創に関するサービス

URL：<https://ame-kaze-taiyo.jp/>